



令和3年10月19日

自動車局貨物課

「物流改善に向けたガイドラインセミナー」を開催します！

～「加工食品、飲料・酒」「建設資材」「家庭紙」「洋紙・板紙」4分野で開催～

物流改善は荷主の生産性向上にも繋がります！

このセミナーによって、物流における社会的課題への理解を深めて頂くとともに、日ごろお付き合いのある荷主と運送事業者同士が、お互いのために一緒になって考えるきっかけになれば幸いです。

※ 無料・オンラインで開催しますので、他分野の業界の方も含めて、気軽にご参加ください！

- 「働き方改革関連法」による時間外労働の罰則付き上限規制が、トラック運送事業についても2024年4月から年960時間を上限として適用されます。
- しかし、慢性的なドライバー不足や長時間労働の実態を踏まえると、上限規制を遵守しながら現在と同水準の物流を確保することは困難です。
- このため、持続可能な物流の確保には、荷主と運送事業者の協力による取引環境と長時間労働の改善に向けた取り組みが必要です。
- 国土交通省では、荷待ち時間の件数が特に多かった輸送分野（「加工食品、飲料・酒」「建設資材」「紙・パルプ（家庭紙）」「紙・パルプ（洋紙・板紙）」）について、各分野特有の課題を洗い出し、解決方を整理した分野別ガイドラインを取りまとめました。
- 本セミナーでは、各ガイドラインの解説や、荷主と運送事業者が協力して取組んだ事例を中心にご紹介いたします。

【セミナー概要】

- | | | | | |
|------------------|---|-----|--------------|-----------------|
| 1. 日 | 時 | 第1回 | 令和3年12月9日（木） | 「建設資材」分野 |
| | | 第2回 | 令和4年1月28日（金） | 「加工食品、飲料・酒」分野 |
| | | 第3回 | 令和4年2月1日（火） | 「紙パルプ（家庭紙）」分野 |
| | | 第4回 | 令和4年2月18日（金） | 「紙パルプ（洋紙・板紙）」分野 |
| ※ 各回 13:00～15:10 | | | | |

2. 主 催 : 国土交通省 (運営事務局: ㈱富士通総研)
3. プログラム : ① 最近の物流政策について
② S I Pスマート物流サービス概要紹介
③ 分野別ガイドラインの解説
④ 取組事例の発表
4. 参 加 費 : 無料
5. 開催会場 : オンライン
6. 申し込み : 本セミナー事務局の㈱富士通総研ホームページから申し込み

(URL)

<https://www.fujitsu.com/jp/group/fri/resources/events/other/guideline-seminar.html>

(QRコード)



(参考) 各ガイドライン

- 加工食品、飲料・酒 https://www.mlit.go.jp/jidosha/content/_210416_guideline.pdf
- 建設資材 <https://www.mlit.go.jp/jidosha/content/001346880.pdf>
- 紙・パルプ (家庭紙) <https://www.mlit.go.jp/jidosha/content/001346879.pdf>
- 紙・パルプ (洋紙・板紙) <https://www.mlit.go.jp/jidosha/content/001346876.pdf>

【連絡先】

自動車局貨物課 池澤、早川

代表 03-5253-8111 (内線 41313)

直通 03-5253-8575 F A X 03-5253-1637

荷主と運送事業者の協力による 取引環境と長時間労働の改善に向けたガイドラインセミナー

物流は、経済活動や国民生活を支える重要な社会インフラです。

しかし、一方で慢性的な労働力不足や、トラックドライバーの長時間労働の実態など、物流を取り巻く環境は、非常に厳しい状況にあります。

また、令和6年度からトラックドライバーに適用される時間外労働の上限規制も踏まえると、物流の効率化に向けた取組は、喫緊に対応しなければならない重要な課題です。

そこで、調査の結果、荷待ち時間の件数が特に多かった輸送分野（加工食品、飲料・酒、建設資材、紙・パルプ）について、それぞれ「物流における生産性向上及びトラックドライバーの労働時間改善に関する懇談会」を開催し、それぞれの輸送分野特有の課題の洗い出しや、解決方策の検討を行った成果として、「荷主と運送事業者の協力による取引環境と長時間労働の改善に向けたガイドライン」を取りまとめました。

このガイドラインを周知するセミナーを開催します。

[開催日・開催会場は、裏面参照]

セミナープログラム(予定)

主催者：国土交通省

PART1 最近の物流政策について

最近の物流政策について発表。

国土交通省

PART2 SIPスマート物流サービス概要紹介

内閣府 科学技術・イノベーション推進事務局 戦略的イノベーション創造プログラム(SIP)
スマート物流サービス担当 プログラムディレクター

PART3 荷主と運送事業者の協力による 取引環境と長時間労働の改善に向けたガイドラインの説明

「加工食品、飲料・酒」「紙・パルプ（洋紙・板紙分野）」「紙・パルプ（家庭紙分野）」「建設資材」の 富士通総研
いずれかをご説明。日程は裏面をご覧ください。

PART4 取組事例の発表

先進的な取組みをされた事業者が、苦労談も交え発表。

先進的な取組をした事業者

※セミナープログラム終了後、質疑応答を行う時間を20分程度設けます。

お申込み

インターネットでのお申込みとなります

本セミナーの事務局である株式会社 富士通総研のホームページから、お申込みください。

●お申込みURL：

<https://www.fujitsu.com/jp/group/fri/resources/events/other/guideline-seminar.html>

富士通総研ホームページからのお申込みの流れ

- ①セミナー日程一覧から、希望する日程の「申込ボタン」を押して下さい。
- ②申し込みページに必要事項を入力し、「送信ボタン」を押して下さい。
- ③入力いただいたメールアドレス宛に、参加受付メールを送信いたします。
※メールが届かない場合は、下記事務局宛、お問合せ下さい。



●注意事項：

参加方法などは、セミナー開催日前日までに、受講者の方へご案内いたします

ご不明な点がございましたら、下記お問い合わせ窓口に、ご連絡下さい。

事務局：株式会社 富士通総研

担当者：沖原 亀廻井(かめのい) 田村

電話：03-6424-6754

メール：fri-guideline@dl.jp.fujitsu.com

無料

荷主と運送事業者の協力による 取引環境と長時間労働の改善に向けたガイドラインセミナー

セミナー開催日程

建設 資材	令和3年12月9日（木） 13:00～15:10 12:30 会場オープン	取組事例 講演企業情報 ●タイトル調整中 大成建設株式会社 ●LIXILにおける建材ホワイト物流化への取り組み 株式会社LIXIL物流
加工食品、 飲料・酒	令和4年1月28日（金） 13:00～15:10 12:30 会場オープン	取組事例 講演企業情報 ●空気は運ばない！ ～異業種共同輸送による未来の物流のカたち～ アサヒ飲料株式会社 ●～持続可能な加工食品物流に向けて～ 簡易な検品レスの取組み キューピー株式会社
紙・パルプ 家庭紙 分野	令和4年2月1日（火） 13:00～15:10 12:30 会場オープン	取組事例 講演企業情報 ●持続可能な輸送インフラの協創 家庭紙パレット共同利用研究会 (ユーピーアール株式会社)
紙・パルプ 洋紙・板紙 分野	令和4年2月18日（金） 13:00～15:10 12:30 会場オープン	取組事例 講演企業情報 ●サプライチェーンで取り組む配送効率化「バラちらし」 乾汽船株式会社 取組事例 講演企業情報 ●発着荷主協業による物流改善事例について レンゴー株式会社

- 開始30分前より、オンラインセミナー会場へお入りいただけます。
- 参加方法などは、セミナー開催日前日までに、受講者の方へご案内いたします



加工食品、飲料・酒 物流編



紙・パルプ（洋紙・板紙分野） 物流編



建設資材 物流編



紙・パルプ（家庭紙分野） 物流編

